

LED ダウンライト

[ 人感センサ付 ]

マスクシール

- 形名 **LEDD-09027NY-LD9** (公共施設: LDS2-LRS1-950LM)  
**LEDD-15027NY-LD9** (公共施設: LDS2-LRS1-1400LM)  
**LEDD-21027NY-LD9** (公共施設: LDS2-LRS1-1900LM)

マスクシール  
貼付位置

## 取扱説明書

- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また アフターサービスもできません。
- 電源周波数50Hz、60Hz共用形ですから、日本全国どこでも使用できます。

**施工者さまへ** ○施工の前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。  
 ○取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

## 安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、  
 ▲警告、▲注意の表示で区分して説明しています。  
 表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

- ⊘ 絶対に行わないでください。
- ⚠ 必ず指示に従って行ってください。

⚠ 警告		誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	
⊘ 禁止	天井埋込み専用ですので天井直付けや壁面及び床面への取付けはしない。(指定外の取付けは火災・落下の原因)	⊘ 禁止	配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。(絶縁破壊により感電・火災の原因)
	傾斜天井、補強のない天井には取付けない。(火災・落下の原因)		電源線を器具の外郭に直接触れさせない。(過熱して火災の原因)
	引火する危険のある雰囲気を使わない。(ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所で使わない) (火災の原因)		⚠ 厳守
器具取付けの際は電線を挟まない。(絶縁不良により感電・火災の原因)			

⚠ 注意		誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの	
⊘ 禁止	高温(95℃を超える)、高湿度(85%Rhを超える)、粉じん、油煙の多い場所、強い振動・衝撃のある場所では使わない。(落下・感電・火災の原因)	⊘ 禁止	器具の外郭を天井内の造営材・ダクトに触れさせない。(火災・感電の原因)
	さびの出やすい場所、腐食性ガスが出る場所では使わない。(劣化による落下の原因)		表示された電源電圧以外では使わない。(火災・感電の原因)
	風呂場など水や湿気の多い場所では使わない。(火災・感電の原因)		狭い箱のような中で使わない。また、器具を隠して使う場合は、放熱を妨げない。(器具が過熱して火災の原因)
雨水のかかる場所では使わない。(水気・湿気が入り感電の原因)		調光器との併用をしない。(器具が過熱して火災の原因)	

**お願い**

- 周囲温度は5～35℃の範囲でご使用ください。
- 温泉地など、硫黄成分を含む腐食性ガスが発生する場所での使用はお避けください。光学特性等に不具合が発生することがあります。
- 油煙のある場所では使わないでください。光学特性が低下する原因となります。
- 商品監視システム(防犯センサ)の一部の機器はインバータの周波数と干渉して誤作動する場合がありますので、事前に商品監視システムのメーカーにご確認ください。

	定格電圧	周波数	入力電流			消費電力		
			100V	200V	242V	100V	200V	242V
LEDD-09027NY-LD9	AC100-242V	50/60Hz	0.140A	0.075A	0.065A	13.4W	13.4W	13.5W
LEDD-15027NY-LD9	AC100-242V	50/60Hz	0.188A	0.091A	0.078A	17.6W	17.4W	17.6W
LEDD-21027NY-LD9	AC100-242V	50/60Hz	0.230A	0.112A	0.097A	21.8W	21.5W	21.8W



# お客さまへ



ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なお役立てください。





## 安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、  
**△警告**、**△注意**の表示で区分して説明しています。  
 表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

 絶対に行わないでください。	 必ず指示に従って行ってください。
---	--

<b>△警告</b> 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	
 器具の改造や指定部品以外の交換はしない。 (火災・感電・落下の原因)	 器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。 (火災・感電の原因)

<b>△注意</b> 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの	
 お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の資格が必要です。 (火災・感電の原因)	 光を直視しない (長時間直視すると目を痛める原因)
 器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない。 (過熱して火災の原因)	 明るく安全にご使用いただくために半年に1回の保守・点検を行う。
<p>●照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。  <small>※使用条件は周囲温度 30℃、1日 10時間点灯、年間 3000時間点灯です。</small></p> <p>●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。                  ●3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。                  ●点検せずに長期間使用し続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。                  ●センサレンズに汚れが付着すると検出性能が低下します。</p>	

### 器具の取扱い

■この器具の近くでワイヤレスマイクが正常に作動しないことがあります。

### 器具の清掃

— **△警告** 電源スイッチを切ってから行う (感電の原因)

<器具のお手入れについて>

器具の汚れは、柔らかい布をうすめた中性洗剤につけてよくしぼってから拭きとり、さらに洗剤成分が残らないようによくしぼった水拭き用の柔らかい布で仕上げてください。  
 シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯、アルカリ性洗剤、薬品などは使用しないでください。

<お手入れについて>

カバー・センサレンズはキズつきやすいのでメガネ拭き等柔らかい布で拭いてください。

**△注意**  
 点灯中及び消灯直後の器具には触らない。(高温のためやけどの原因)

### 知っておいていただきたいこと

○点灯、消灯時にカバー、反射板の収縮・膨張により、さしき音が発生する場合がありますが、異常ではありません。

### お願い

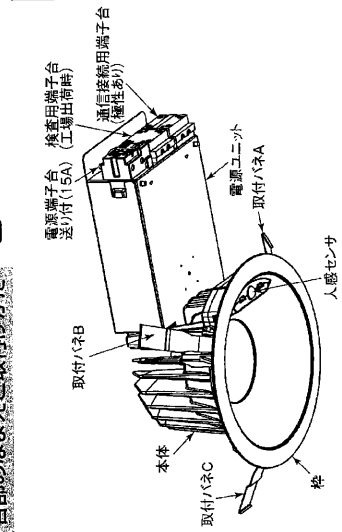
- LEDにはバラツキがあるため、器具内の個々のLEDや同一形名の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- LED光源の交換はできません。交換の際は器具ごと交換ください。
- 壁面や床面等への照射距離が近い時や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。

### 異常時の処置

**△警告**  
 煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切る。  
(火災・感電の原因)  
 煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

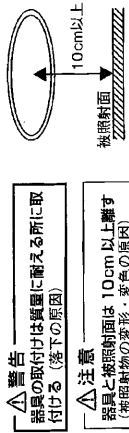
この説明書は、再生紙を使用しています。

各部のなまえと取付けたら 警告 器具の取付けは取扱説明書に従い行う (不確かな取付けは、器具落下・感電・火災の原因)



### 1 取付前の確認

- 器具質量 (約1.1kg)に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
  - 構造材を入れる場合、天井内で動かさないよう固定する。
- 注) ロックワール、珪酸カルシウム板等、まらから天井に取り付ける場合は天井材損傷、枠と天井面の間に隙間ができることがありますので、天井上面と取付ハネの間に補強材を入れてください。



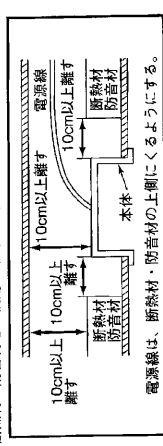
### 2 天井に埋込穴をあける

- 指定埋込穴径φ150±mmであける。
- 埋込穴をあける際は算用工具を用いてあけてください。

**警告**  
断熱施工天井に取付けない  
(火災の原因)



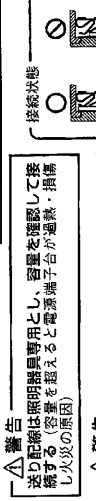
断熱材・防音材をご使用の場合は、次の取付条件をお守りください。



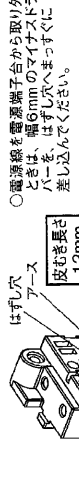
### 3 電源線を電源端子台に接続する

- 電源端子台の容量は15Aです
- 適合電線: φ1.6mm 単線
- 適合電線: φ2.0mm 単線

**警告**  
送り配線は照明器具専用とし、容量を確認して接続する(容量を超えると電源端子台が過熱・損傷し火災の原因)



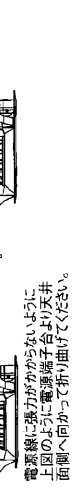
**警告**  
電源の接続は適合太式の電源線を指定長さ(差込み長さ)に差し込み、1本ずつ速結端子の裏まで差し込む(差込み不足は接続不良により火災・感電の原因)



**警告**  
電源線を電源端子台から取り外すときは、幅6mmのマイナスドライバーを、必ず穴へまっすぐに差し込んでください。

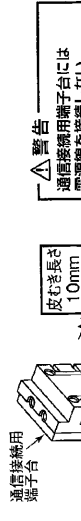


**警告**  
電源線に力が加かからないように上側のように電源端子台より天井裏側へ向かって折り曲げてください。

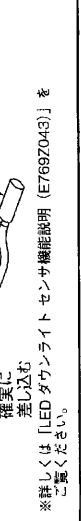


### 4 信号線を通信接続用端子台に接続する

- 信号線を通信接続用端子台の差し込み穴に確実に差し込む。
- 適合信号線: φ0.9mm以内φ1.2mm CPEV1P
- 接続が不完全な場合、動作不良の原因となります。



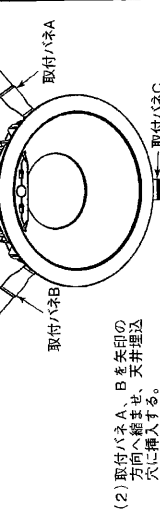
**警告**  
通信接続用端子台には電源線を接続しない(過熱・損傷し火災の原因)



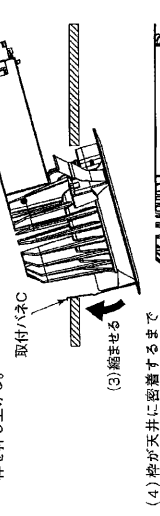
\*詳しくは「LEDダウンライト センサ機能説明 (E769Z043)」をご覧ください。

### 5 器具を埋込穴に入れる

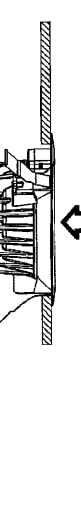
- (1) 電源ユニットと側より天井埋込穴へ挿入する。
- (2) 縮ませる



- (2) 取付ハネA、Bを矢印の方向へ縮ませ、天井埋込穴へ挿入する。
- (3) 取付ハネCを縮ませ、天井埋込穴へ挿入し、枠を押し上げる。



- (4) 枠が天井に密着するまで枠を押し上げる。

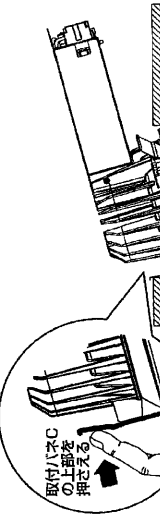


- (4) 押し上げる

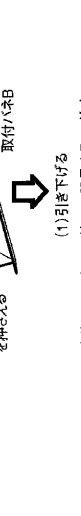
### 6 器具のはずしかた

- (1) 枠をつかみ、ゆっくり下へ引き下げる。
- (2) 最初に取付ハネCを押しさえながら、枠を斜めに傾け、引掛かりを外す。

注) 無理に引き下げると天井材破損の恐れがあります。  
注) 天井材が厚いときは、取付ハネC (電源ユニットと反対側のハネ)の上部を押し下げる。



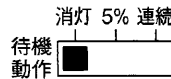
- (3) 取付ハネA、Bの引掛かりをすべて外し、器具を取り外す。
- (4) 電源端子台のはずし穴を押し、電源線を引き抜く。



## センサ機能について

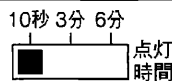
### 1. スイッチ説明

不在時(待機時)モード設定切替スイッチ(器具表示:待機動作)



- 不在時(待機時)の照明の動作を設定します。  
「消灯」: 不在時(待機時)に全消灯します。(出荷時設定)  
「5%」: 不在時(待機時)に5%の明るさで調光点灯します。  
「連続」: 人感センサを切り、センサは動作せず100%連続点灯します。  
※壁スイッチでOFF

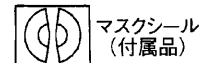
時間切替スイッチ(器具表示:点灯時間)



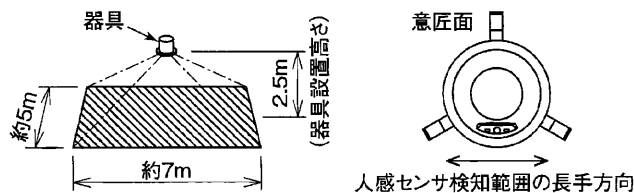
- 点灯保持時間は「10秒」「3分」「6分」の3段階です。  
「10秒」: 点灯保持時間を10秒間に設定します。(出荷時設定)  
「3分」: 点灯保持時間を3分間に設定します。  
「6分」: 点灯保持時間を6分間に設定します。

### 2. 検知範囲と検知性能

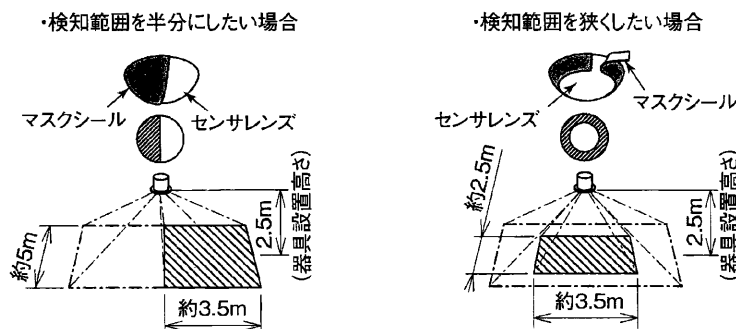
- このセンサは「熱線(遠赤外線)」の変化を検知するため、人体以外の温度変化でも検知する場合があります。  
(例) ・太陽光などの強い光の直射照射 ・エアコンなどの気流 ・検知範囲内の照明器具  
・ブラインドやカーテンの動き ・人体以外の小動物の動き ・強いノイズが入った場合
- 人感センサの検知範囲と人の温度差が小さい場合(夏季等)は検知感が鈍くなる場合があります。
- センサは検知範囲内に人が入っていても、静止している場合や、動きの小さな場合には検知しない場合があります。  
(参考: 移動スピードは0.8~1.2 m/s)
- センサに向かってまっすぐ接近した場合、より近づかないと検知しない場合があります。
- センサのビームを遮断する障害物がある場合は検知できません。  
また、ガラスやアクリルなど熱線(遠赤外線)を透過しにくい物体がある場合、検知できないことがあります。
- センサレンズにマスクシールを貼ることで検知範囲を制限することができます。
- 取付高さが3mを超える場合、検知感が鈍くなる場合があります。

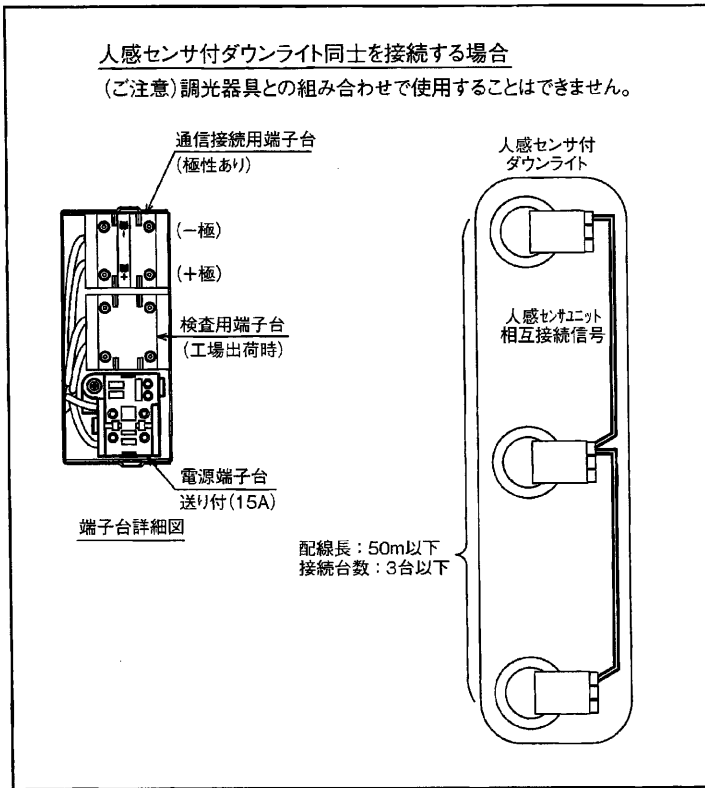


[ 検知範囲 ]



[ 検知範囲の制限方法 ] (必要な場合のみ)





**保証について**

- 保証期間は、**商品お買い上げ日より1年間**です。但し、LED器具の点灯装置、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については3年間です。
- セード、グローブ、リモコン送信器は保証対象とし、ランプ、点灯管、電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

**保証の免責事項**

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
  - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (2) お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
  - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
  - (4) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
  - (5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
  - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
  - (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

**修理を依頼される時**

- 保証期間中は、**「お買い上げ日」を特定できるもの**を添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。
- 保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)または東芝ライテック照明ご相談センターにお問い合わせください。
- その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

**部品について**

- 修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 補修用性能部品の保有期間  
弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。補修用性能部品とは、その部品の機能を維持するために必要な部品です。(セード・グローブなどは含まれません。)

**補修用性能部品の保有期間**

弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

**修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は**

**お買い上げの販売店へご相談ください。**

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

**東芝ライテック照明ご相談センター**

**0120-66-1048** (通話料：無料)  
受付時間：365日 9:00～20:00  
携帯電話・PHSなど 046-882-2772 (通話料：有料)  
FAX 0570-000-661 (通話料：有料)

お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。  
利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

**日本国内専用**  
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社 施設・屋外照明部 〒140-8660 東京都品川区南品川2-2-13 (南品川JNビル) TEL (03) 5479-1071 FAX (03) 5479-3393

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

E7692042G01